

相模原市・座間市首長懇談会の結果について

令和6年7月23日（火）に、相模原市長と座間市長が、現状や将来について意見を交わす「相模原市・座間市首長懇談会」を行いましたので、結果をお知らせします。

1 出席者

相模原市長 本村賢太郎
座間市長 佐藤弥斗

2 開催の経緯

両市は、昭和23年に座間町が分立（分町）し、その後それぞれ自立した自治体として発展・成長してきました。

この間、県央地域の会議体や共通する行事への参加など様々な機会でも協働してきましたが、隣接する相模原市と座間市の両市長が、連携協力による地域課題の解決を目的として直接意見を交わす場は設けていませんでした。

こうした中、人口減少・少子高齢化社会において、今後想定される行政課題や市民の利便性向上に向けた一体的な取組の可能性などについて、両市長が懇談しました。

3 結果概要

今後、2市が連携して取り組むことが効果的な事業等について議論するため、定期的に2市長が懇談する場（相模原市・座間市首長懇談会）を設けることとしました。

懇談では、将来に向けて、子育てや生活がしやすい環境の構築や、広域的な視点を持ったまちづくりの重要性について改めて確認しました。

公共施設の利用促進や将来に渡り行政サービスを維持・継続していくために考えられることなど、様々な分野において共同で調査・研究等を行いながら2市の連携を深めてまいります。



写真左から

本村賢太郎 相模原市長、佐藤弥斗 座間市長

問合せ先

広域行政課 042-769-8248